

停車場通信

平成23年11月10日発行

厚別の昔が今、よみがえる「厚別歴史写真パネル展」が開催されます

11月18日（金）～20日（日）、サンピアザ1階「光の広場」で、厚別歴史写真パネル展が開催されます。

主催は、厚別区内の企業や地域団体などで構成され、厚別区のまちづくりについて考える団体である「あつべつ区民協議会」と「厚別中央歴史の会」です。

昨年も実施して大好評だったもので、厚別区の昔の街並みなどの写真を大きなパネルで展示するものです。

今年は、新たな試みとして、当時の白黒写真のカラー彩色加工や厚別最初の入植者の故郷である諏訪市の紹介なども行います。

また、厚別の創建当時から今日までの歴史を研究している厚別中央歴史の会のメンバーが随時写真の解説をいたしますので、ぜひお越しください。

日時 平成23年11月18日（金）～20日（日）

午前10時～午後9時

場所 サンピアザ1階「光の広場」

※入場無料（厚別区厚別中央2条5丁目）

詳細 あつべつ区民協議会事務局（厚別区役所地域振興課内）電話 895-2400 内線 230



昨年実施時の様子

冬季避難訓練

冬季に地震が発生したときは、地震そのものによる被害のほかに、寒さにより人命そのものが危険にさらされます。そこで、厚別中央地区まちづくり会議では、厳冬期に地震が発生したという想定のもと、暖房のない避難所で一夜を過ごすという訓練を厚別会館で行います。この機会に、真冬に大地震が起きたときの危機感を味わってください。詳細は、次号の停車場通信及び回覧等でお知らせいたします。

開催予定日程 平成24年2月3日（金）～4日（土）厚別会館

第 20 回さわやか健康茶話会

10月17日から21日まで、今年で20回目となるさわやか健康茶話会が開催されました。

今年も5日間、5つの会場に分かれ、簡単な健康診断やストレッチ体操などのあと、会場ごとに、尺八、ミュージカルソー、落語を堪能し、そのあとはお弁当やお菓子をつまみながら、話に花を咲かせていました。

参加者も年々増え、今年は5日間で延べ183人と、過去最高となりました。短い時間ではありましたが、皆さん、それぞれに秋のひとときを楽しんだようです。



【厚別中央のひと③】 みんなで心を合わせてあの頃へ

皆さんはカラオケを歌われるでしょうか。ほかの人が聴いてくれる中、うまく歌えたらとても気持ちがいいですね。でも、その場のみんなで声を合わせて同じ歌を歌うのも、また気持ちのいいものです。今回は、町内会の副会長としてまちづくりに力を注がれながら、老人クラブや行事などでギター演奏を行っている、山尾 勲さん（69歳、青葉町）にお話を伺いました。



インタビュー

山) → 山尾さん

イ) → インタビュアー厚別中央まちセン山本

イ) ギターは若いころからやっていたらっしゃったのですか。

山) いえ、仕事をやめた後の65歳ころから始めました。私はどちらかというと、体を動かしている方が好きで、現役の時は自転車、水泳、スキーを趣味にしていました。ウォーキングも好きで、今でも1日1万歩は歩くようにしています。仕事をやめてから、何か新しいことをやろうと思い、家に眠っていたギターを取り出して、全くの独学で取り組んでみました。

イ) 若いころからの下地があったのかと思っていましたが、驚きました。

山) もともと歌を歌うのが好きで、特に昭和30年、40年代の歌謡曲が大好きです。鶴岡雅義と東京ロマンチカなどコーラスグループのムード歌謡とか、石原裕次郎とか、あと、何といてもフランク永井が好きで、カラオケのない時代もよく歌ったものです。そんな昔の歌を、自分も、そしてほかの人もギターに合わせて歌うことができればと思い、始めました。始めて1年ほどで、町内会の女性部の新年会や役員会の集まりで披露して、それからいろいろなところで演奏するようになりました。

イ) 1年で、人前で演奏するとは相当上達されたのでしょうかね。

山) いえ、この歳で始めたものですから、そんなにうまいとは言えません。もちろんうまくなりたいし、練習もするのですが、その一方で、みんなと楽しく歌うということも大事なことだと思っています。今年の2月に、この地域の老人クラブである寿楽会に入会しました。会員にハーモニカを演奏している方がいて、その方から誘いを受けたのです。寿楽会の皆さんで歌うときは、メロディ部分をハーモニカで、6名の方が担当し、私が伴奏を担当する形で演奏しています。そうすると皆さんも歌いやすくなるんですね。誕生会、新年会などの節目節目の演奏会に向けて練習もしています。皆さん励まし合いながら取り組んでいますし、私自身もたくさんの友達ができてとても楽しいです。また、今月の10日には「青葉のまち」(特別養護老人ホーム)で演奏いたしますが、そこにも寿楽会の人たちが出演します。人の輪が広がっていくのがうれしいです。



イ) 改めてギターの魅力とは。

山) 歌はとても健康にいいですし、こうして若いころの歌と一緒に歌っていると、みんなであの頃へ返ったような気持ちになる、それがいいですね。カラオケと違ってみんなの一体感があるのが、ギターで歌うことの魅力です。これからも高齢化は進んでいくので、ますます人と人とのつながりが大事になってきます。このようなことでもきっかけにさせていただいて、皆さんにもっともっと寿楽会に来てほしいです。

イ) 「寿楽会で逢いましょう」といったところですね。最後に何かメッセージを。

山) 私は、好きなことを始めるのに遅すぎるといえることはないと思っています。何歳から始めても決して無駄ではない、人生の大きな喜びになると思っています。もちろん若い時からいろいろなことをやるのが歳をとってからも生きると思いますが、そうでなくとも、例えば仕事を辞めるのをきっかけに、音楽でなくても何でもいいのでやってみてほしいです。それと町内会の副会長と言うならば、何か少しでもきっかけを見つけて行事などに出てきてほしいです。そうすることによって、人生にハリが生まれますし、人とのつながりができてきます。歳をとってからもいろいろなことをしてほしいですね。

最初は緊張して、ビールをあおってから演奏をしたとおっしゃる山尾さん。「決してうまくない」とおっしゃるそのギターで、これからも皆さんの心をひとつにして、若い頃へといざなってください。山尾さん、ありがとうございました。

地区カレンダー (行事の詳細については、「広報さっぽろ」やホームページ、各団体のチラシをご覧ください)

| 厚別区・札幌市などの動き | 地区の動き |
|---|---|
| 11月 | 11月 |
| 5日～21日 みんなの！新さっぽろフォト コンテスト作品展(サピア・デュオ) 18日～20日 厚別歴史写真パネル展 (サンピアザ) 24日 ふらっとホーム(青葉会館) ～市民と市長の2時間談議～ 25日～12月24日 ミュンヘンクリスマス市 (大通公園2丁目) 29日～12月1日 花のチャリティバザー (区民センター) | 2日 厚別中央地区地域健康教室 (厚別会館) 18日～20日 厚別歴史写真パネル展 (サンピアザ) 29日 第2回地域のチカラ再発見 プロジェクト会議(厚別会館) |
| 12月 | 12月 |
| 11月25日～12月25日(大通公園) 11月25日～2月12日(駅前通、南1条通) 第31回さっぽろホワイトイルミネーション 12月29日～1月3日 市役所・区役所 お休み | 12日 ひばりが丘小学校拡大避難訓練 (ひばりが丘小学校) 29日～1月3日 厚別会館・厚別中央まちづくりセンターお休み |
| 1月 | |
| 4日 厚別区新年互礼会(シエラトンホテル札幌) 9日 厚別区新成人のつどい(シエラトンホテル札幌) |   |

◆編集後記◆ (所長のつぶやき)

地区カレンダーにも載せているのですが、厚別中央地区まちづくり会議では、「地域のチカラ発見プロジェクト」として、地域に眠る様々な人材の掘り起こしに取り組んでいます。地域にある、ちょっといい人、何かいい取組みがあれば、ぜひ教えてください。「りっぱ」なものでなくてかまいません、少しでもキラリと光っていれば、ぜひ厚別中央まちセンまで。〈山本〉

～編集・発行～

厚別中央まちづくりセンター 厚別区厚別中央4条3丁目3-6

電話 011-891-3907 FAX 011-895-0149

厚別区役所ホームページURL <http://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/>

札幌市役所ホームページURL <http://www.city.sapporo.jp/>



さっぽろ市
03-Q02-11-414
23-3-200